

相模原市立相模原球場 施設概要



施設の紹介

○所在地：相模原市中央区弥栄3丁目1番6号
(淵野辺公園内) [地図](#)

○野球場使用時間：午前8時30分～午後9時30分

○敷地面積：26,800㎡ ○延床面積：12,610㎡

○グラウンド仕様：両翼95m、センター120m

内野：クレイ、外野：天然芝

○座席数：16,064人(内野席8,064人、外野芝生席8,000人)

○付帯設備：スコアボード(電光式)、照明設備(6基)、屋内練習場、屋内体育室(271㎡)、役員室、本部室、審判員室、記者室、放送室、カメラマン席、選手用控室、更衣室、シャワー室、会議室(140㎡)、売店など

○休館日：毎月第3月曜日、12月下旬～3月中旬(野球場)、年末年始(体育室・会議室等)

○指定管理者：相模原市まち・みどり公社、ミズノ、東海体育指導運営共同事業体(指定期間：令和6年4月～令和11年3月)



相模原市立相模原球場とは

昭和62年4月に県営球場としてオープンし、平成21年4月に市営球場となって現在に至っています。相模原市民はもちろん、神奈川県内の利用者から長く親しまれ、数々のドラマが生まれている野球場です。

夏の風物詩である高校野球の県予選をはじめ、独立リーグや大学野球などの本格的な大会から、元プロ野球選手による少年野球教室まで、幅広い世代が利用・観戦しており、認知度の高い施設です。

野球場の他には体育室があり、ヨガ教室や卓球などでも多くの方に利用されています。

アクセス

JR横浜線 淵野辺駅南口・相模原駅南口、小田急線
相模大野駅北口下車 バス乗換「淵野辺公園」下車す
ぐ ※淵野辺公園に駐車場あり



年間利用者数、各種大会など

年間利用者数

77,605人(R6実績)

- ①野球場利用： 約300件 60,367人(観客含む)
- ②球場内体育室及び会議室利用： 17,238人

各種大会など

【開催例】

- 高校野球 県大会(春夏秋)
- 神奈川大学野球リーグ戦、首都大学野球リーグ戦
- 独立リーグ(神奈川フューチャードリームス)
- 国民スポーツ大会県大会
- 相模原市民軟式野球選手権大会
- 元プロ野球選手による子供野球教室 など

★一般利用について

大会が開催される他、2時間単位での一般利用貸し出しをしています。市内高校野球部や学生・社会人の野球サークルなどが利用し、練習や試合などが行われています。

